

東豊台だより

12号

平成30年(2018年)2月7日

豊中市立東豊台小学校長 上島俊一

大寒を過ぎ、寒さが一段と厳しくなり、本校でもインフルエンザが流行ってきました。すでに該当学級にはお手紙で、他の学級には配信メールでお知らせいたしましたが、学級休業が出ました。ご家庭でも、手洗いやうがい等感染予防に努めていただきますよう、よろしくお願いたします。

ところで、小寒から立春までの期間(約30日)を「寒の内」と言いますが、その中でも大寒は1年で一番寒さが厳しいと言われます。そんな中、子ども達はらんらんカードの取り組みをがんばりました。

1月も終わり、2月3日(土)は節分、4日(日)は立春と暦の上ではもう春ですが、まだまだ寒い日が続きますので、子どもたちには健康に留意して元気に過ごしてほしいと思います。

ランラン記録会



2週間のらんらんカードの取り組みのまとめとして実施しています。

高学年は、ゴールにタイマーを置き、自己のベストタイムに挑戦しています。低学年では、最後まで同じ速さで頑張る等を目指して取り組んでいます。また、取り組んだ成果として、子どもたちへ「完走賞・記録証」を渡しています。

子どもたちは寒さにも負けず、精一杯頑張ってくれました。

国語科 公開授業研究会



本校では「説明文の構成をつかみ、内容を正確に読み取る力・表現する力を養う」を研究テーマに掲げ、国語科(説明文)の研究推進と充実に取り組んできました。具体的には、学年間の系統性を図ることに重きを置き、説明文の読解における「学年ごとに習得させたい力」を明確にしたうえで、その達成に向けて、全職員の共通理解のもと、研究を推し進めてきました。また新たにICT教育推進委員会を立ち上げ、「メディアを通して心を揺さぶる」という活動を授業に積極的に組み込みました。

その成果を3日(土)に行われました「公開授業研究会」で公開し、他校の多くの先生方から貴重な意見をいただきました。

我々教職員一同はこの貴重な研究の積み重ねを通して学んだことを、子どもたちの学力向上のための指導に活かしていきたいと思っております。